

令和4年度第2四半期景況調査〔7月～9月期〕報告

由布市商工会

I : 調査要領

1. 調査概要

- 1) 調査期間 : 令和4年7月～令和4年9月
- 2) 対象企業数 : 由布市商工会管内15事業所 (9月に実施)
- 3) 調査方法 : 経営指導員によるヒアリング調査

2. ヒアリング事業所の地区別内訳

地区別	庄内	挾間	湯布院
事業所数	5	5	5

3. 業種別内訳

業種	製造	建設	小売	サービス
事業所数	2	3	5	5

※調査対象事業所数が少ないため、全事業所での報告とします。

内容はD I 値のみ報告いたします。

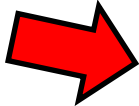

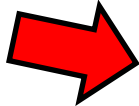
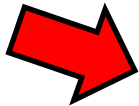
※D I (前年同期比) は、売上額 (完成工事額) ・客数 (受注工事額) ・資金繰り ・採算について増加 (上昇、好転) 事業所から減少 (低下・悪化) の事業所割合を差し引いた値です。

(+の場合は「好転」、▲の場合は「悪化」となります。






II : 管内景況判断

1. 令和4年7月～9月調査分

1) 令和4年7月～9月景況判断

項目	売上高 完成工事高	客数 受注工事数	資金繰り	採算
景況判断				
D I 値	▲33.3%	▲33.3%	▲7.1%	▲53.8%

2) 令和4年10月～12月の景況見通し

項目	売上高 完成工事高	客数 受注工事数	資金繰り	採算	業況
景況判断					
D I 値	▲35.7%	▲26.7%	0.0%	▲26.7%	▲42.9%

3) 設備投資計画

① 設備投資計画の有無

設備投資計画	すでに実施	ある	なし
事業所数	1	1	14

② 設備投資内容

車輻・運搬具
店舗・販売設備

4) 現在直面している経営上の課題：上位3件（複数回答あり）

順位	問題点	事業所数
1位	材料仕入単価の上昇	9
2位	販売単価の低下・上昇難	6
3位	需要の停滞	5

5) 業況判断の背景として事業所が感じていること

<p>ガスの仕入れ値が上がり、販売価格を値上げせざるを得なかった。機械を注文しても来ない状況があった。</p>
<p>今年の夏の暑さとコロナ化で客が来ないのと、高齢化による客の出がすくなくなった。</p>
<p>仕事の見積があっても単価が上がっているので、こなせないことが多々ある。早く落ち着いてくればよいのに、材料が上がらないことを願う。</p>
<p>7月に入り新しい期を迎え、社員の士気も高まり、ずっと低迷していた車販の売り上げは伸びてきた一方、あまり利益がとれていない現状。新車は利益率が悪いので、中古車販売、サブスク等常に対策を考えなくてはならない。</p>
<p>利用客の高齢化に伴い来店の減少。</p>
<p>ウクライナ戦争の影響により、物価が上昇しているため、採算が悪化している。いずれは価格をあげる必要がある。昨年と比較して、客数は増加している。</p>
<p>夏季休暇により、利用客数は微増した。原材料価格が上昇していることが懸念される。</p>
<p>コロナウイルスが長引いており、らいきやk数が思ったほど回復していない。原材料を上昇しており、非常に厳しい経営環境が続いている。コロナ対策を継続しながら事業を行っていく。</p>
<p>業況は堅調に推移している。原材料は物価高騰等の不安材料も多いが、安定した受注はいただいている。今後は販売推進活動等に注力していき、需要の掘り起こしを行っていきたい。</p>
<p>昨年度より受注数は安定的に推移しているが、原材料価格の高騰が懸念される。今後は固定費の見直し等に</p>